

令和5年度事業報告書		事業所名	アクアジム	作成者	近藤 佳奈	作成日	R6.4.29
目標	本年テーマ	(計画)利用者様の満足度を上げる (評価)個別で対応する時間を増やせたことでマンネリ化していたことを軽減できた。					
基本処遇及び運営	■令和5年度処遇及び運営方針に対する評価						
	(計画)①その方に合ったプログラムの変更や見直しや、その日の個々の体調に合わせた運動提供するなど柔軟な対応を行っていく						
	②もっとアクアジムを知ってもらう為に地域体操等への参加や、ケアマネ事業所へのアピールをしていく						
	③1日利用者数=30名を目指す						
	(評価)						
	①3ヶ月の体力測定時に話をし個別に変更を行っていった。来所時に利用者様の体調にも気を付けることができ、無理のない範囲での運動提供ができた。						
	②実績配布時に行事や空き状況を載せたお知らせも一緒に配布したり、ケアマネ見学会も実施できた。また地域の体操にも積極的に参加することができたので今後も継続していきたい。						
	③登録者数が増えず、少しずつ新規も増えてきてはいたが目標には届かなかった。						
研修・セミナー	■職員研修計画と実績						
		研修名称	参加実績	研修名称	参加実績		
		通所ケア大会	3名				
会議・委員会・内部研修	■会議・委員会計画実績・効果						
		会議委員会名	実績・効果	会議委員会名	実績・効果		
		管理者会議	会議で決まったことを他職員にも提供することができ協力を得られた				
		営業会議	指摘されたことをスタッフ間で話し合い改善や実践していった。				
		相談員会議	他事業所の状態や現状を知り情報共有できていた。				
		安全衛生委員会	感染対策などを再度周知徹底し予防に努めた。				
		ブランディング	ブランディングや就活などに関わらせてもらい色々知ることができた				
		デイ管理者会議	4事業所の現状や数値などの情報共有を続けていきたい。				
		事業所会議	全員が意見をしっかりと出し合い話し合いが出来ている。				
	事故予防会議	ヒヤリをしっかりと考えていき事故につながらないようにしていきたい。					

防災・災害	■災害訓練計画・実績				
	訓練予定月	実施月	訓練目的	訓練評価	
	7月	9月	避難訓練(火災)	利用者様含め職員も迅速に行動できていたと思う。車椅子の方はおらず比較的足元の良い方が多いが急いしまう事による転倒に気をつけたい。	
	3月	3月	避難訓練(土砂)	車での移動の為、乗降時は特に気をつけたい。車がつかえない事も考え避難場所までのルートを数か所考えておく。	

■月別行事(下段)・内部研修報告(上段)	
月 度	
4月	土曜出勤日 「利用者様への声掛けの仕方」
	お花見(屋外歩行訓練) → 屋外歩行訓練 “ハローズで買い物～モスバーガー”
5月	
	菖蒲湯 → 湯めぐり(入浴剤)・プール休憩時飲み物提供(はちみつジンジャー)
6月	
	健康講座 → 健康講座 “運動と食事 ～タンパク質の摂り方～”
7月	土曜出勤日 プール掃除 「虐待防止の勉強会」「法令遵守」
	七夕 → 七夕飾り(短冊に願い事記入) / ☆ショッピングツアー(天満屋ハピータウン)※参加しない方は通常運動
8月	
	かき氷 → かき氷
9月	
	敬老行事(プレゼント) → 敬老行事お菓子詰め合わせプレゼント
10月	☆ケアマネ見学会実施【10月11日(水)・12日(木)・13日(金)】
	日帰り旅行 → 日帰り旅行 ～in高知～【①10月31日(火)②11月8日(水)】
11月	日本通所ケア研究大会(福山)
	創設12周年記念(写真集) → 創設記念カレンダー作成
12月	土曜出勤日 大掃除 〈研修報告〉
	ゆず湯・ゆず茶 → ゆず湯・ゆず茶提供 ☆年末ショッピングツアー“天満屋かマルナカかを各曜日AMPM毎、投票で決める”
1月	
	初詣(屋外歩行訓練) → 初詣“鴻八幡宮参拝～ハローズ～モスバーガー”※参加しない方は通常運動。
2月	
	温泉巡り・レモネード → ゆず湯・はちみつジンジャー提供
3月	
	健康講座 → お花見(屋外歩行訓練) “深山公園”

(総評)

- ・年度テーマでもあった“満足度を上げる”ことを、スタッフ間でしっかり共有できていた。まずは個別運動メニューの見直しから行う為、測定後にしっかりと話し合いをし、時間を見つけて利用者様とのコミュニケーションをとることができていた。屋外歩行訓練の他にショッピングツアーを実施した事で、みんなで買い物に行ける楽しみを感じて頂けた。また今回、利用者様への見学会ではなくプランディング委員会にも協力して頂きケアマネに向けた見学会を平日3日間行った。各事業所の協力もあり事前に見学会のチラシと姿勢解析の見本を配布していたこともあり興味を持たれた方が多く、たくさんの方に来ていただけた。利用者様の実際運動している所や雰囲気を見たり、姿勢解析機の体験をしてもらった事でプールだけではないという所も知って頂けた。今後も実績配布時や担当者会議時などにしっかり伝えていく。
- ・数値目標として1日利用者数30名をあげていたが達成できなかった。曜日や午前午後によって登録者の差があり偏りもみられている。利用者さまのロコミで見学につながる方も増えてきている為、しっかり獲得し登録者数を増やしていけるようにする。
- ・日々の業務をスタッフ間で話し合い、ペーパーレスなど業務の簡素化を考え実施している。利用者様にとって楽しく運動できる居場所を作るように雰囲気作りも大事にしながら、アクアジムを盛り上げていきたいと思う。